

水素・アンモニア市場動向と回転機械への技術要求

2050年カーボンニュートラル達成に向け、石油や石炭、天然ガスの代替エネルギーとして燃焼時にCO2を排出しない水素・アンモニア燃料が注目されており、たとえば第6次エネルギー基本計画においては2030年には電源構成の1%程度を水素・アンモニアで賄うこととするなど大規模な産業構造の変化やサプライチェーンの構築が開始されています。

本セミナーでは、水素およびアンモニア市場の動向を紹介すると共に、プラントエンジニアリングコントラクターならびにターボ機械メーカーからターボ機械に求められる変革や取り組みについて解説いたします。

日 時：2025年1月20日（月） 9:50～17:30（9:30開場）

会 場：ハイブリッド開催

オンライン：WebEx * 別途参加方法をご案内いたします。

オンサイト：早稲田大学 西早稲田キャンパス（62W号館1階 大会議室A）

参加費：会員 33,000円、非会員 44,000円、学生 5,500円（税込み・テキスト電子配布含む）

時間	テーマ	内容	講師（敬称略）
10:00-11:10	アンモニアバリューチェーン実現に向けた技術開発	アンモニアバリューチェーンに全体および、ガスタービン燃焼技術開発を中心に、現状および展望を紹介する。	藤森 俊郎 (株)IHI
11:20-12:30	燃料アンモニアとターボ機械への技術要求	燃料アンモニアのバリューチェーンとターボ機械への技術要求について紹介する。	内藤 晴久 東洋エンジニアリング(株)
昼休み			
13:30-14:40	水素・アンモニア社会に貢献するターボ機械ソリューション	水素・アンモニア社会実装に対する会社ビジョン、およびポンプ・圧縮機などの技術ソリューションを紹介する。	前田 淳 (株)荏原エリオット
14:50-16:00	水素サプライチェーンとターボ機械	水素サプライチェーンの社会実装に向けた取り組みと、ターボ機械の技術要求や課題について紹介する。	黒田 真生 川崎重工業(株)
16:10-17:20	水素・アンモニア利用と燃焼技術進捗の紹介	水素・アンモニア利用の状況を実プロジェクト、ならびに実証状況を元に説明する。	田中 克則 三菱重工業(株)

※プログラムは都合により変更することがありますのでご了承ください。

申込方法：下記 URL よりお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/NpmPnkzs4is4Bsoo7> (googleフォーム)

URL よりお申し込みができない場合はメールでのお申し込みをお願いいたします。

https://www.turbo-so.jp/pdf/info/2025/177th_ap.xlsx より申込フォームをダウンロードして

ターボ機械協会事務局 (E-mail: application@turbo-so.jp) 宛てにお申し込みください。

メールタイトルには必ず記載ください。⇒「第177回セミナー」参加申し込み と記載ください。

申込期限：2025年1月13日

注) お申し込み後のキャンセルはお断りしておりますので、ご注意下さい。

ターボ機械協会 第177回セミナー
「水素・アンモニア市場動向と回転機械への技術要求」 目次

1. アンモニアバリューチェーン実現に向けた技術開発
講師：藤森 俊郎 ((株)IHI)
 1. 1 アンモニアバリューチェーンの構築
 1. 2 アンモニア燃料発電技術
 1. 3 社会実装へのロードマップおよび課題

2. 燃料アンモニアとターボ機械への技術要求
講師：内藤 晴久 (東洋エンジニアリング(株))
 2. 1 燃料アンモニアとは
 2. 2 燃料アンモニアの市場動向
 2. 3 燃料アンモニア製造設備とターボ機械
 2. 4 燃料アンモニア受入設備とターボ機械

3. 水素・アンモニア社会に貢献するターボ機械ソリューション
講師：前田 淳 ((株)荏原エリオット)
 3. 1 水素・アンモニア社会に向けたビジョン
 3. 2 水素バリューチェーンへのソリューション
 3. 3 アンモニアバリューチェーンへのソリューション

4. 水素サプライチェーンとターボ機械
講師：黒田 真生 (川崎重工業(株))
 4. 1 水素サプライチェーンについて
 4. 2 水素液化機について
 4. 3 水素サプライチェーンにおけるターボ機械

5. 水素・アンモニア利用と燃焼技術進捗の紹介
講師：田中 克則 (三菱重工業(株))
 5. 1 水素燃焼技術の開発状況
 5. 2 高砂水素パークでの実証
 5. 3 米国Advanced Clean Energy Storage プロジェクト
 5. 4 アンモニア燃焼技術の開発状況

※ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。本セミナーのターボ機械協会 CPD ポイントは中級 6 ポイントです。

※CPD受講カードは、オンサイト参加の方には当日会場で配布致しますが、オンライン参加の方には配布致しません。オンライン参加の方でCPD受講カードが必要な方は受講後にカードの発行をターボ機械協会事務局にメール等でご依頼ください。